

# 企業紹介

明るい未来に向かって  
挑戦し、進化を続ける



株式会社 あかりテック

代表取締役 佐藤 喜博  
〒954-0052 見附市学校町2-4-10  
TEL 0258-62-1272 FAX 0258-62-1563  
http://akaritec.net

業 種：電気工事業  
資 本 金：1,000万円  
事業内容：電気設備工事、消防施設工事、空調設備工事、  
通信・防犯システム、環境エネルギー、家電製  
品の販売、農産物生産販売、農業資材販売

見附市を中心に電気設備や空調設備のほか、植物工場や太陽光発電施設の運営など幅広く事業を展開する(株)あかりテック。平成28年10月には「もみ殻ストーブ活用による農業副産物循環型事業」を新たに開始。明るい未来を実現するため、常に新しい技術を追求め、挑戦と進化を続けていく。

## 電気設備工事を中心に地域とともに発展

電気設備工事などを手掛ける同社の創業は昭和38年。徐々に業容を拡大し、昭和53年には法人化。平成26年4月に創業50周年を迎え、社名を(株)あかりテックに変更。

これまでに、農業、環境分野に事業を展開し、現在では電気設備工事などのほか、植物工場や太陽光発電施設を運営。また、障がい者の社会参加支援にも尽力するなど、地域とともに発展している。

## 「もみ殻ストーブ活用による農業副産物循環型事業」で環境に貢献

平成28年7月、同社は総務省『地域経済循環創造事業交付金』対象事業所に選定。同年10月にバイオプラントを建設し、「もみ殻ストーブ活用による農業副産物循環型事業」を新たにスタートした。

同事業は、もみ殻を専用ストーブで焼却し、特殊肥料として活用できる燐炭を製造するもので、排熱は葉物野菜の水耕栽培に利用できる。

また、もみ殻を800度以上で焼却する通常の燐炭焼きにすると、発がん性のある有害物質「結晶質シリカ」が形成されるが、同社が代理店として取り扱うストーブは400～600度で焼却するため物質形成がなく、安全な燐炭が製造できる。

さらに、煙やにおいもほとんど発生せず、環境に優しい循環システムとなっている。



▲もみ殻バイオプラント外観(左)、専用ストーブ(中央)、水耕栽培(右)。見学受付中。



## 一歩先行く未来を創造する技術を目指して

同社は、地域の未来のために常に新しい技術を追求めしている。

もみ殻活用では、地元農家のもみ殻処理の課題を解決したいとの思いから、長岡技術科学大学や専門家の協力を得て、佐藤社長のもと社員が一丸となり事業を実現。

今後も同社は、顧客の満足・社員の満足・地域社会への貢献を柱に、明るい未来に向かって挑戦し、進化を続けていく。



▲佐藤社長(中央)、もみ殻の新事業で水耕栽培担当の小出さん(左)、機械担当の池田さん(右)